神奈川県立 足柄ふれあいの村

自然のたより8月

＜赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが先生です！＞

ヤブカラシ

尾瀬は福島・新潟・群馬・栃木の四県にまたがり二千メートル級の山々に囲まれた一大景勝地です。二〇〇七年に「尾瀬国立公園」として指定されました。尾瀬の最大の魅力は尾瀬ヶ原に代表される湿原の美しさで東西六キロ、南北二キロ、本州でも最大規模の湿原です。

五月半ば頃、雪解けとともに春が訪れ短い夏を謳歌するように山や湿原の花々が咲き乱れます。

ヤマユリ

ハギ

大きなキノコ

サンショウ

今、ふれあいの村では・・・

本格的な夏が幕を開け、生き物たちも生き生きとしています。梅雨の時期に咲き乱れていたヤマユリはそろそろ見納め。自然はどんどん移り変わります。◆サンショウが実りました。球体のように見えますが、その表面は少しゴツゴツしています。小さなスダチのようです。◆クヌギの下に花ともドングリのできかけとも思えない変なものが落ちていました。調べてみるとクヌギエダイガタマバチというハチの虫えいでクヌギエダイガフシと呼ばれるものでした。虫えいは虫こぶともいい虫などの刺激によって植物が変形したもので、村内では時々見かけます。◆枯れかけたコナラの木の根元に炎のように赤く燃え上がっているかのような赤いキノコが生えていました。カエンタケです。カエンタケは強い毒を持っており食べるのはおろか触るのも避けるべきと言われ、注意が必要です。県内ではナラ枯れが深刻な問題となっておりますが、ふれあいの村のコナラもナラ枯れが著しく進んでいます。カエンタケが生えるのもナラ枯れが進んでいる証拠なのです。

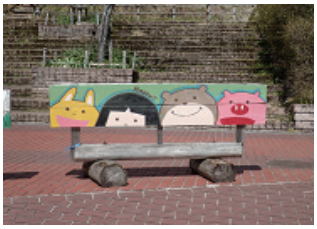
虫えい（クヌギエダイガフシ）

コアシダカグモ

ミズヒキ

カエンタケ

ふれあいの村の仲間たち



ふれあい広場でくらしている金太郎と仲間たち。きょうもどこかへいくようです。金太郎が「なつの森をあるいてあたらしいはっけんをしよう」といったのでみんなでさんさくにでかけました。

あるきはじめてしばらくすると、金太郎が「あついからすわってひとやすみしよう」といったので、みんなはベンチできゅうけいをとりました。ふと、くますけがベンチにひっかかっていた木のえだをとろうとすると、そのえだがうごきました。くますけは「木のえだがうごいた！」といってみんなで見てみると「ほんとだ。これは虫なのかな？」とふしぎに思い、村のしょくいんさんにききにいきました。しょくいんさんは「これはナナフシという虫だよ。木のえだそっくりなからだで、かくれんぼのてんさいなんだ。森の中でみつけるのはとてもむずかしいんだよ」とおしえてくれました。金太郎たちは「こんどは森の中でさがしてみよう」といってかえりました。

またあたらしい自然をしることができた金太郎たちでした。

★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することを
フィールドワークといいます。

ヒグラシ

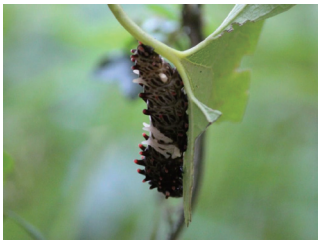
ヒグラシ抜け殻

ニイニイゼミとヒグラシしか鳴いていないようでしたがここ最近アブラゼミの声が聞こえるようになってきました。セミの声が増えると賑やかになります。抜け殻も種類によって色や形、大きさが異なるので、抜け殻探しにも楽しさを感じます。◆日中に村内を歩いているとヒグラシを発見しました。鳴いていなかったのでメスかと思いましたが、そういえば日中はヒグラシの声をあまり聞きません。実はヒグラシは涼しい所と薄暗い所を好みます。25℃以上や、明るすぎたり暗すぎると鳴きません。ですので涼しく薄暗くなってきた夕方や朝方に鳴くのです。◆オニヤンマが事務所の中に迷い込んできました。毎年のようにトンボは迷い込んでくるのですが、オニヤンマは珍しいです。捕まえて放す時に撮影したのですが、なかなか指から離れません。エメラルドグリーンの大きな眼がとてもきれいでした。

アブラゼミ抜け殻

ヤマトフキバッタ

オニヤンマ



ジャコウアゲハ幼虫

トビズムカデ

ニホンキバチ

【イベントのご紹介】

※お問合せ・申込みは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）されるか、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。
※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「バリアフリーキャンプ②」のご案内

障がいのあるお子様とそのご家族が、心も体もリフレッシュできるキャンプです。野外炊事や収穫体験、キャンプファイヤーなど、皆で楽しい時間を過ごしましょう。

実 施 日）１０月９日(土)～１０月１０日(日)【1泊2日】
会　　場）足柄ふれあいの村とその周辺
対　　象）障がいのある児童・生徒とその保護者
定　　員）３０人
参 加 費）中学生以上　　6,１００円
　　３歳以上～小学生　　4,１００円
申込期間）８月５日(木)～９月３日(金)

「ファミリーコミュニケーションの日」のご案内

毎月第一日曜日に、自然とのふれあい、自然と向き合えるプログラムを用意しています。小さいお子さまからご参加いただけますので、ご家族をお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

【９月５日（日）のファミリーコミュニケーションの日】
10:00 ～ 12:00
《自然観察会》トンボ・バッタ・コオロギ。秋の虫さがし(参加費無料)
13:00 ～ 15:00
《チョーク絵講座》人物画を描いてみよう(材料費等２５０円)

足柄ふれあいの村に遊びにきませんか？

夏の計画はもう決まりましたか？足柄ふれあいの村では、ご家族・グループでご利用できます。空室状況は村のホームページやお電話でお気軽にお問い合わせ下さい。皆様からのお申込みを、スタッフ一同心よりお待ちしております。

神奈川県立足柄ふれあいの村（南足柄市広町１５０７）
電　　話：0465-72-2010　ＦＡＸ：0465-72-2013
指定管理者：株式会社アグサ（連携協力：関東学院大学）
所 管 課：神奈川県教育委員会教育局支援部
　　子ども教育支援課
ＵＲＬ：http://www.ashigara-fureai.com/